

～医と健康を考える、
市民のための9日間～

医総会WEEK



**参加費
無料**

定員850名
(申込先着順)

※入場券は3月下旬にお送りいたします。

わが国の少子化問題を考える ～若い女性のヘルスケア向上が大切!～

2015年4月12日(日) 13:00～15:00

京都劇場 〒600-8216
京都府京都市下京区烏丸通塩小路下る 京都駅ビル内

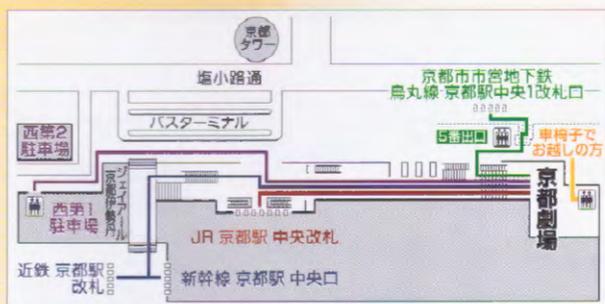
当日、来場者には、
日本産科婦人科学会から発行されました
「HUMAN + 女と男のディクショナリー」
を無料配布いたします。

わが国で急速に進行している少子化は国の将来を左右する喫緊の大問題であり、まずは女性が安心して子どもを産み育てることのできる環境整備が必要です。同時にとても重大なことは、20～30歳代の若い女性が、様々なストレスに曝され、知らず知らずのうちに健康が障害され、妊娠力も低下することです。実際、不妊の原因となる月経不順、体重減少性無月経、骨粗鬆症、子宮内膜症、子宮筋腫、子宮頸がん、および卵巣がんが、若い女性に増加しています。

そこで、この市民公開講座プログラムにおいては、医学の立場から、若い女性のヘルスケア向上のために、日常生活で留意すべきことを紹介するとともに、少子化問題を解決する手立てを提言したいと思います。中学生、高校生、大学生のみなさん、晴れて成人式を迎えた方々、キャリア女性のみなさんには、ご自分のヘルスケア向上のため、是非ともご参加ください。

協賛

認定NPO法人 日本ホルモステーション
大塚製薬株式会社



※会場へは、公共交通機関をご利用ください。

座長



森 まさこ
(参議院議員
前少子化担当大臣)



吉村 泰典
(内閣府官房参与
慶應義塾大学名誉教授)

演者



**この地球上で最も美しい存在
…もちろん女性です!**

小西 郁生 (京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学)



**若年女性のヘルスケア向上と
妊娠力維持のために大切なこと**

若槻 明彦 (愛知医科大学産科婦人科学教室)



若い女性のヘルスケアの大敵・タバコ

～受動喫煙防止と上手な禁煙法～

高橋 裕子 (奈良女子大学・京都大学病院呼吸器内科(禁煙外来))



**若い女性はがんの発症を
自ら予防しよう!**

～これからの日本の子宮頸がん予防～

宮城 悦子 (横浜市立大学医学部がん総合医科学)

